



令和3年度 赤穂市立赤穂東中学校 学校経営構想デザイン

校訓 自主・協同・奉仕・明朗・遵法

【県教委教育理念】
兵庫が育む ころ豊かで
自立する人づくり
- 「未来への道を
切り拓く力」の育成 -

【学校教育目標】
**「高い志を持ち、学ぶ意欲と
思いやりの心が充ちる生徒の育成」**
～『志』高く、行動力と、
やさしさのあふれる学校をめざして～

【赤穂教育プラン】
“あすの赤穂”をになう
ころ豊かな人づくり
～夢と志を育む教育を
めざして～

【学校教育目標具現化への基本方針】

- (1) 「笑顔」と「あいさつ」、思いやりの心、やさしさが満ちあふれる生徒の育成に努める。
- (2) 「個」を繋ぎ、「考え」を深める学びを構築し、高みを目指す態度と豊かな人間性を養う。
- (3) 「夢」と「志」を持ち、よりよい生き方を求めて挑戦する「勇気」と「行動力」を培う。
- (4) 地域と共に、東中生であることの「誇り」と郷土を愛する心が育つ、魅力ある学校づくりに努める。

(1) 【確かな学力】の育成

確かな学力を育み、思考力を育てる
授業づくりを推進する

- ①「授業」と「学習タイム」や「行事」の連携による基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る。②仲間との繋がりをつくる「話し合い活動」を取り入れ、自己の思いや考えを表現し、学びを楽しく授業を推進する。③「予測」や「試す」体験を通し、「気づき」や「学び」を仕組み、自ら学ぶ意欲を育てる。④学習の手立てを講じ、柔軟な発想力を育てる工夫改善に取り組む。⑤校内授業研究に取り組み、授業の充実・深化を図る。⑥学力向上における保幼小中の連携を推進する。⑦生涯学習を見据えた学習習慣の定着を図る。⑧地域の教育力を積極的に活用する事で、深まりある学びへと導く。

(2) 【豊かな心】の育成

人権感覚・人権意識を基盤とした
学校文化を創造する

- ①他者との関わりを意識し、「思い」を語り合う活動から、自己の存在感・有用感を培う。②「気配り」「こころ配り」を意識させ、他者を「思いやる」心を培う。③「命の大切さ」を実感させ、他者と関わり、共に「よりよく生きよう」とする心を育む。④個性を「認め合い、支え合う」、共感的な人間関係のある学級づくりを推進する。⑤生徒の心の声を聴き、支え、導き、応援する姿勢を貫く。⑥差別やいじめ・暴力を防止する、自浄作用をもった集団づくりに努める。⑦福祉教育、環境教育を推進する。

(3) 【すこやかな体】を培う

- ①「早寝・早起き・朝ご飯」運動の実践を推進し、食育に取り組むと共に、健康的な生活習慣を促す。②「強さ」と「しなやかさ」、体力の向上を目指し、全教育活動を通じて健康な体づくりを推進する。③ SC, SSW、医療・専門機関と連携し生徒の心身の健全な成長と保持に取り組む。

(4) 【自主自律の精神】の育成

「気づき・考え・行動する」主体的な
生徒を育成する

- ①生徒会活動の充実…気づき・考え・行動する「若木の精神」の実践を促す。②基本的な生活習慣の確立と規範意識の醸成に努める。③自主的な特別活動の充実を推進する。④ボランティア活動の奨励と地域への積極的な関わりを応援する。⑤自らの生き方や進路を主体的に考えるキャリア教育の推進に取り組む。

(5) 【特別支援教育】の充実

特別支援教育の充実を図る

- ①特別な教育的支援を要する個別のニーズに対応する教育環境を整え、全校体制で取り組む。②個々の生徒の状況等に応じた指導内容・指導方法の工夫を検討し、計画的・組織的に取り組む。③自立して社会参加ができるようキャリア発達の視点をふまえた指導の充実を図る。

【学校教育の基盤】

- (6) 魅力ある学校づくり、地域に信頼される学校づくりを進める。
 - ①学校運営状況や取組等の情報を積極的に発信し、保護者や地域住民に理解と協力を得るように努める。
 - ②保護者や地域住民との連携を図りながら、安心・安全な生活環境や学習環境の整備に努める。
 - ③学校運営協議会・PTAと連携、協力し生徒の健やかな成長と活力ある学校づくりを目指す。